

報道関係者各位

オリンピック開催決定や富士山人気で注目の日本から  
日本のエコ技術と伝統工芸が融合した加湿器

—世界に送る楽器屋さんが開発した自然加湿器—

日本が生んだエコ加湿器  
自然加湿器  
×  
日本の伝統工芸  
「蒔絵」  
↓  
海外にアピールする  
日本の技術



楽器販売、音楽教室運営などを展開する宮地楽器（東京都千代田区、代表：宮地曠）は、2013年9月、「和」をイメージさせる日本の伝統工芸とコラボレーションした自然加湿器を発売します。

「楽器屋さんが作った加湿器」として話題になった宮地楽器の自然加湿器ルームミスト・モイスカード 2013年は加賀の蒔絵師：高辻学氏デザインの容器と、新たに「和」テイストの加湿器フィルターを合わせ新モデルとして登場しました。

赤富士と桜をモチーフにした「富士さくら」や日本を象徴する「桜」をメインにした「桜川」など容器のデザインは5種類。

いずれも漆器の艶と漆黒に浮かぶモチーフの美しさが目を引くデザイン。和室に合うのはもちろん、ギフトや日本を訪れた外国人観光客向けにもおすすめ。

加湿器としての機能はもちろん、インテリアにもなる点もポイントです。

今年富士山が世界文化遺産に登録され、2020年オリンピック開催決定で今後ますます注目される日本の文化を、加湿器で世界に送り出します。

## 製品概要

【商品名】 ルームミスト・モイスカード蒔絵タイプ

【セット内容】 容器×1 加湿フィルター×7枚

【カラー展開】 容器：富士さくら・桜川・瑞扇・胡蝶蘭・桜の園 フィルター：花桃（ピンク）

【価格】 本体セット 3,150円（税込） 各種共通

交換フィルター 945円（税込）

■本件に関するお問い合わせ先

宮地楽器 ルームミスト事業部 担当：松本 〒184-0004 東京都小金井市本町 5-12-15

TEL：042-383-5551 FAX：042-385-0018

MAIL：[mist@miyajimusic.com](mailto:mist@miyajimusic.com)

URL：<http://roommist.jp/>

## 商品詳細

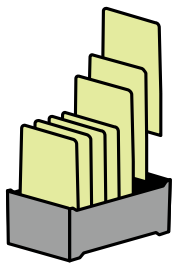
【仕様】ルームミスト・モイスカードは7枚のカード状フィルターを容器のスリットに挿して使う加湿器です。容器に水を注ぐだけで加湿ができるのが大きな特徴。

電気を必要とせず、7枚のフィルターが毛細管現象で水を吸い上げ自然蒸発することで加湿するので安心安全なエコ加湿器です。

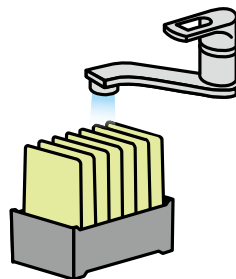
今では自然蒸発型の加湿器にもさまざまタイプが発売されていますが、ルームミスト・モイスカードはカードタイプのフィルターを上下を給水ごとに差し替えることで、フィルターが長持ちする考えられた新設計。

これまで「あまり持たない」と思われがちだった自然加湿器のイメージを一新しました。

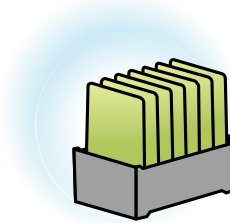
① 容器内側のスリットに沿ってフィルターを差し込みます。



② 容器内のスリット線の高さまで水を注ぎます。(注水量:約550ml)



③ 15分程度でフィルターの上部まで水を吸い上げ、蒸発しはじめます。  
※水蒸気は粒子が微細なため目には見えません。



④ 水を交換するたびにフィルターを上下を差し替えると、汚れにくく長持ちします。



### 【特徴】

- ◇電気を使わないため、電源やコードが不要で経済的です。
- ◇24時間連続で調湿、床・壁・天井まで湿度を整えます。(留守の間も湿度を調整)
- ◇乾燥時に早く、高湿度ではゆっくり、環境に合わせて蒸発。湿度のブレが少なくなります。
- ◇過加湿になりにくく、森林浴と類似の環境が作れます。
- ◇デスク上で邪魔にならない横:145×奥行:90×高さ:150mmのコンパクトサイズ。
- ◇シンプルでありながらインテリアになるデザイン性。
- ◇最大180ml/日の蒸発量:加湿器の周囲約2メートルをカバーする蒸発力。
- ◇2~3日間 水の補給なしに連続使用が可能な550ml入り容器。
- ◇騒音がなく、枕元など設置場所を選びません。
- ◇フィルターが水中の不純物を堰き止めるため、蒸発するのは粒子が細かくきれいな蒸気です。

### 【加湿器を使用する時期】

- ◇10月~4月(東京周辺) 使用期間は地域により異なります。
- ◇空調機が使用されるオフィス環境では1年中、室内の乾燥が問題となります。

### 【仕様期間の目安】

- ◇約4か月:使用状況や湿度環境によって異なります。

## なぜ楽器屋さんが加湿器を？

宮地楽器が加湿器を開発に取り組み始めたのは、楽器のメンテナンスや音楽教室における講師・生徒の健康管理には湿度環境を整えることが重要と考えたからです。

楽器店や音楽教室には、具体的に下記のような問題がありました。

■レッスン室として騒音防止のため気密性の高い防音室が必要なため、密閉度が高い部屋では加温する季節

(秋～春期)には教室の乾燥が大きな問題となります。

■生徒はもちろん、指導者の健康管理(特にインフルエンザなど)のケアも課題の1つです。

■(木質部)のある楽器も湿度の変化で音が狂いやすく、楽器自体も痛みやすくなります。

■電気加湿器はスイッチを入れた時は急速に加湿しますが、簡単に過加湿になります。

そのため、湿度の上下幅が大きく、騒音もレッスンに差し支えることがあります。

当初、電気式加湿器を試用しましたが、モーター音や湿度の高低差が大きく導入には至りませんでした。

電気を使うものはコストの面でも問題があります。

こうした問題をすべてクリアする加湿器がこれまでにないことに気づき開発をスタート。改良と改善を経て自然加

## 湿度を一定に保つ秘密

ルームミスト・モイスカードの特長の一つは「湿度を一定に保つ」という点です。

これには湿度と自然蒸発が関係しています。

自然気化式加湿器は、乾燥しているところではどんどん蒸発していきます。逆に湿度が高い状態では空気中の水分が飽和状態に近づくため、蒸発することができなくなってきます。

つまり、湿度が高くなると蒸発力が緩むので過加湿になることが少なくなります。

電気式のように急速な加湿ができませんが、湿度を上げ過ぎることがなく結露もしにくくなります。

湿度の状況によって自ら蒸発力を調整するので、24時間いつでも快適な湿度を一定に保つこと

### ▼会社概要

株式会社宮地商会(宮地楽器) <http://www.miyajimusic.com/>

代表取締役: 宮地曠

所在地: 本社 東京都千代田区神田小川町1-4

支店 東京都小金井市本町5-12-15

創立: 1917年

- 事業内容:
- 1 楽器・楽譜・周辺機器の卸、小売販売
  - 2 各種音楽関連教室の企画・運営・管理
  - 3 各種コンサートの企画・運営
  - 4 スタジオ・ホールの運営管理
  - 5 防音室・防音工事
  - 6 住宅のリフォーム・内装工事
  - 7 楽器の修理(リペア)・買取等
  - 8 輸入事業
  - 9 インターネット通販事業